



35th ANNIVERSARY

YEG 青年部だより

# 革進

第104号

令和5年度  
八戸商工会議所青年部スローガン

**原点回帰**  
～活用できる YEGへの革進～

## 令和5年度 7月定例会

令和5年7月22日(土)「政策提言スタートアップ研修会」並びに「7月定例会」が八戸パークホテルにて開催されました。

政策提言スタートアップ研修会の講師には、日本YEG相談役の吉川正明様を迎えて、政策提言の流れや、全国の事例、注意すべきことを講演いただきました。

今年度から八戸YEGが取り組んでいる政策提言活動に直結したお話をいただいたので、今後の活動に活かしていきたいです。

また同日行われた「7月定例会」での講演会も吉川相談役に登壇いただき「YEGの企業経営への活かし方」充実した活動を目指して」と題して、吉川相談役がYEG活動の中で得られた経験と、企業経営への活かし方を講演いただきました。

YEG活動の意義と活用法、会



員拡大、連合会組織への出向など幅広いお話をいただき、改めてYEG活動の重要性とそして面白さを感じる事ができました。

また吉川相談役には懇親会にも参加していただき、八戸YEGの会員とも交流をしました。年度初めの定例会で講演を聞くことができ、今後のYEG活動と政策提言活動への弾みとしたいと思います。

政策提言委員会  
委員長 岡本 信也  
(株)アイティコワーク

## 令和5年度 9月定例会

令和5年9月21日(木)、八戸パークホテルにて9月定例会が開催され、計71名の方に参加して頂きました。

定例会では「SDGsとまちづくり」をテーマにしたパネルディスカッションを企画し、パネラーとして八戸商工会議所青年部より松橋会長、八戸青年会議所より坂本理事長、三八地区商工会青年部連絡協議会より壬生会長、コーディネーターとして八戸商工会議所青年部より本庄副会長が登壇しました。有意義なディスカッションとなりましたが、時間調整が難しく、松橋会長、本庄副会長に壇



上で苦心頂きました。

人口減少が進むこれからのまちづくりにおいて、三青年団体間での相互理解とパートナーシップに期待します。

また、意外にもSDGsに取り組みされている八戸商工会議所会員各社は少ないようで、こういった企画が良い契機となれば幸いです。

ビジネス活性化委員会  
委員長 工藤 大地  
(株)ノザワ

## 全国サッカー大会

7月14日(金)～16日(日)にかけて静岡県藤枝市にて『笑利至上主義』(勝者ではなく、笑者でありたい)をスローガンに商工会議所青年部第20回全国サッカー大会が開催され、八戸YEGメンバー総勢16名で出場してきました。通常の11人制サッカーのほか、フットサル・ウォーキングサッカー・eスポーツと、さすがサッカーの街藤枝と言わんばかりの盛りだくさんの開催内容でした。

代表者会議・前夜祭を経ていよいよ予選リーグ。結果は2勝1敗で予選リーグを2位で通過しましたが、決勝トーナメントは人数不足のためやむなく辞退。大会期間中は焼津に宿泊し、朝活でラーメンを食べたり温泉に入った。健全に?焼津を堪能しました。焼津YEGの皆様には移動やお店の手配などしていただき大変感謝しています。

サッカーを通じ、焼津YEGや上尾YEGの皆様との交流もあり、また八戸YEGメンバー間の絆も深まりました。

来年度は神奈川県藤沢市にて開催予定。今年以上の多くの参加を期待しています。

広報・会員育成委員会  
委員長 小野澤 匡洋

(有朝日堂)

## 八戸港カッターレース

8月6日(日)に2019年7月以降4年ぶりとなる2023八戸港カッターレース大会が開催されました。4年ぶりでもあり、またこれまでの会場が使用できないため、新たな場所(第一魚市場岸壁)での開催となりました。

そんな中、来年度以降も安心して開催できるよう委員会メンバーで意見を出し合い、安全に注意を払い運営に携わりました。初めての場所のため参加チーム数は縮小して44チームおよそ440名の参加でレースは行われ、3分を切る驚異の速さで「蒼海艇団」が優勝。当日は天気も良く会場内で飲食を楽しむチームや応援する観客の声援でにぎやかで楽しい空間が広



がっていました。そもそも「八戸港カッターレース」は海に親しみ、海洋海事思想の普及をはかり八戸市をPRすることが目的、ということでも市外からの参加チームもあり大会は成功裏に終わりました。

来年度以降も八戸海洋少年団、漁業関係者などと意見交換をしながら開催していきます。

委員長 豊巻 真悟  
(株)豊巻建設

## 新入会員勉強会・交流会

8月8日(火)に八戸パークホテルにて「新入会員勉強会及びジングスカン交流会!!」と銘打って新入会員研修会が開催されました。

八戸商工会議所青年部は現在、入会から3年以下の会員が約3分の1を占めており、商工会議所や青年部の目的や概要、青年部の活動内容が分からない、エンジェルタッチの使い方が分からないという声も聞こえてきておりました。またエンジェルタッチの携帯アプリ版もリリースされたタイミングでもありましたので、令和3年～5年度に入会した会員向けに研修会を開催しました。

最初に参加者同士の名刺交換が

あり、その後松橋会長から青年部のPR動画を交えながら日本商工会議所の成り立ちから八戸商工会議所ならびに青年部の活動や意義を説明いただきました。

その後、商工会議所青年部メンバーが情報共有をするグループウェア「エンジェルタッチ」の導入から使い方の説明が行われました。アプリ版がリリースされたこととでより手軽に、より身近になった中、肝心な基本設定や、企業情報の漏れがないかの確認や普段使うことのない「ビジネス交流広場」の情報発信・収集のツールとしての可能性も教えられました。

交流会ではジングスカンを囲み普段会う機会の少ない別委員会のメンバーとの懇親を深めることができ、大いに盛り上がりました。

広報・会員育成委員会  
委員長 小野澤 匡洋

(有朝日堂)



### 青年スポーツ交流大会

8月23日(水)ビジネス活性化委員会主催で「青年スポーツ交流会」が開催されました。ゴルフとボウリングに分かれて開催された交流会には約80名が参加しました。スポーツを通じた会員同士のコミュニケーション、異業種交流を目的とした交流会ではありますが、今回は(一社)八戸青年会議所及び三八地区商工会青年部連絡協議会にもご参加いただき、より幅広い交流を深めました。初対面の方も多量中、各々が積極的に話しかけるなど、意識の高さを感じました。

その後の意見交換会では、まちづくりに向けた意見やこれまでの取り組みの共有が行われ、各団体より交流会を続けていきたいとの声が多数ありました。



換から積極的に相互交流している姿が印象的でした。これから人口減少が進む中で、時に組織の枠組みを飛び越えた活動も行われるのではと考えます。引き続き交流を進め、地域の為にお互いが協力しあえる環境を築いていきたいと思います。

広報・会員育成委員会  
中村 浩一郎  
(株)協同八戸支局

### 青空マーケット

八戸市庁前広場

去る8月27日(日)と9月24日(日)、「八戸市庁前広場青空マーケット」が開催されました。昨年より青年部の有志が始まったこのイベントも開催回数を重ねる毎に認知度を増し、今回も2日間で延べ約1400人が来場しました。

今年度は飲食ブースに加え、企業の出店や自衛隊や消防署の「はたらくクルマ」の展示などバリエーション豊かな出展となりました。また飲食店や企業ブースを巡り一定数のシールを集めると、くじ引きにチャレンジ可能となり、大当たり「ギフト券」や特賞の「鞠姫牛しゃぶしゃぶセット」などは多くの来場者に喜ばれました。

恒例のステージパフォーマンスでは学生からベテラン演奏者、そしてYOUTUBEなどで盛り上がり、大トリは青年部会員でもある中居翔三さんによるオリジナルソング



「青空マーケットの歌」の演奏で名残惜しくも今年の青空マーケットが閉幕しました。

イベント開催にあたり、まちづくり委員会をはじめ青年部会員の皆様には大変多くの御協力を頂きましたこと御礼申し上げます。来



年度もこれまで以上に充実したイベントになるよう努めて参りますので、ご指導ご協力何卒よろしく願います。

広報・会員育成委員会  
担当 副会長 泉山 和久  
三八五流通(株)

### 青森県 YEG 臨時総会

令和5年9月23日(土)、青森県YEG臨時総会が八戸市の八戸プラザホテルで開催され、八戸YEGから8名が参加いたしました。

臨時総会では、桑原富美一氏(八戸YEG監事・同)付加価値経営研究所代表社員)が、令和6年度青森県YEG会長予定者(6月10日開催の県YEG第2回役員会で八戸YEGが推薦承認済)として選出されました。

選出された桑原氏は、「今年度、所属委員会を取り組んでいる青森県YEG中長期ビジョンを軸にした委員会の編成・事業展開を行っているような基礎を固め、出向者が積極的に活動・交流できる環境を整えて行きたいと思えます」と、次年度の抱負を語っていました。

広報・会員育成委員会  
副委員長 岩泉 裕  
creative lab まごのて

東北 YEG 青森むつ下北大大会

10月7日

(土)、第40回東北ブロック大会「青森むつ下北大大会」が当県むつ市において開催され、八戸YEGからは20名が現地において参加いたしました。記念式典では日本商工会議所の小林会頭によるビデオメッセージのほか、宮下知事をはじめ多数の来賓が出席し東北各地から参加した青年部メンバーとともに式典が執り行われました。なお、今回の大会は秋田県大館市で開催されることが報告されました。大会終了後は「むつマエダアリーナ」において大懇



親会が開催され、東北ブロック各地のYEGメンバーと交流を図ることができました。

会務班

専務理事補佐 田村 武智

コーチング・エイト

市役所との意見交換会

令和5年10月25日(水)、政策提言委員会主催による「八戸商工会議所青年部と八戸市職員との意見交換会」が開催されました。来年度に政策提言を行うための意見交換会となり、今回は官民での有意義な意見交換会が開催されました。冒頭、中野副会長より「八戸を取巻く環境は常に変化している。青年経済人として、地域の問題解決について、リラククスして意見交換を」と挨拶がありました。

他県のYEGによる政策提言の実例等の説明が岡本委員長よりあり、その後4つのグループに分かれ、市職員、青年部が1つのグループとなりディスカッションが行われました。まずは地域の問題・課題を明確にし、それを解決するための具体案をグループワークで模索しました。問題点として、少子化、中心街、若者の八戸離れなどが掲げられ、それを解決するた

めに、「朝市ベンチャーズを立ち上げたかどうか」、「中高生からの職のキャリア教育」、「ビジネスでチャレンジできる市」、等々様々な意見が各グループより出されました。

今回は市

役所の方と貴重な意見交換ができました。今後も八戸市への政策提言の為、更なる交流が実施されることを期待しております。



広報・会員育成委員会

小笠原 豪

(株)吉田産業八戸支店

館鼻イルミネーション

館鼻公園にて2023年12月1日(金)～12月25日(月)の期間、16時から21時にイルミネーションが点灯されています。館鼻ツリーイルミネーションについて、まちづ

くり委員会の豊巻委員長に取材いたしました。

【企画の主旨】

館鼻ツリーイルミネーションは冬の閑散期にみなどエリアの活性化を目的に2020年からスタートし、今年で4回目を迎える事業です。クリスマスシーズンに合わせて実施し、様々な来訪者を目撃できると地区へ取り込むイベントとなっております。

【見どころ、PR】

今年もハッシュタグキャンペーンを行います。イルミネーションの写真を撮影し、ハッシュタグ「#たてはなツリー」をつけて投稿してください。また、新しい取り組みとして、フォトコンも開催します。受賞者には豪華賞品をプレゼントしますので是非ご参加ください。

広報・会員育成委員会

副委員長 岩藤 裕樹

(同)ゆめぶらす

